

## 再評価結果（令和2年度事業継続箇所）

担当課：環境安全・防災課

担当課長名：渡辺 学

事業名	一般道道688号名寄遠別線		事業区分	北海道	事業主体	北海道
起終点	自：北海道天塩郡遠別町字正修 至：北海道天塩郡遠別町字正修		延長	7.8 km		
事業概要						
名寄遠別線は、名寄市から幌加内町を經由し遠別町に至る延長約90kmの一般道道であり、交通不能区間の解消による新たな交通ネットワークの構築、高次医療機関へのアクセス向上、災害による孤立集落の解消等を目的とし遠別町正修～遠別町正修までの延長約7.8kmを整備するものである。						
H22年度事業化	都市計画決定なし		H22年度用地着手	H22年度工事着手		
全体事業費	約131億円	事業進捗率	約37%	供用済延長	— km	
計画交通量	1,000台/日					
費用対効果分析結果	B/C	総費用		総便益		基準年
	(事業全体)	1.3	(残事業)/(事業全体)	(残事業)/(事業全体)		
	(残事業)	2.4	70/127億円	170/170億円		
			事業費：68/125億円	走行時間短縮便益：164/164億円		
			維持管理費：2.4/2.4億円	走行経費減少便益：5.3/5.3億円		
				交通事故減少便益：0.37/0.37億円		
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量	B/C=1.2~1.5(交通量 ±10%)		(残事業) 交通量	B/C=2.3~2.7(交通量 ±10%)		
事業費	B/C=1.2~1.5(事業費 ±10%)		事業費	B/C=2.1~2.8(事業費 ±10%)		
事業期間	B/C=1.2~1.5(事業期間±20%)		事業期間	B/C=2.2~2.6(事業期間±20%)		
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通不能区間の解消により、広域交通ネットワークの形成が図れる。</li> <li>・救急医療機関への所要時間短縮が図られ、緊急搬送の迅速性、安全性、確実性の向上が期待される。</li> <li>・災害時の孤立集落の解消が図られ、災害に強い安全で安心な地域づくりが期待される。</li> </ul>						
関係する地方公共団体等の意見						
・1市2町の首長等で構成される一般道道名寄遠別線建設促進期成会他4団体より、事業促進の要望を受けている。						
事業評価監視委員会の意見						
事業継続を妥当と認める						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
—						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地取得率約50%、事業進捗率約37%						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
残る用地の取得を継続しており、今後は早期完了を目指し、トンネル工事を含む道路改良工事を推進していく。						
施設の構造や工法の変更等						
すき取り土の再利用など、建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努めていく。						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由						
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。						

